

ふるさと応援団・岩手県花巻市東和町土沢地区

(株)土澤まちづくり会社

食い止めようと、中心市街地活性化を目指す(株)土澤まちづくり会社が、資本金の五十パーセントを旧東和町が出資し、残りを百一名の地域住民が出資する第3セクターとして平成十四年十月に設立されました。

■「道路の社会実験」■

(株)土澤まちづくり会社は、まず、商店街活性化のために歩行者が歩きやすい安全な通りの確保に着手します。

土沢商店街のメインストリートは、大正時代から整備が進んでいない幅員七メートルの歩道のない道路で、路線バスをはじめ生活関連の車両が頻りに往来します。県は都市計画街路土沢中央線(県道)として整備する計画を立てているものの、財政状況の悪化や費用対効果の面から、約四半世紀棚上げされた状態にあります。商店街の活性化のために

は、買い物客や通学児童など歩行者が安全に通行できる道路にしなければならぬ、と地域住民は考えていました。

そのような地域住民の考えを受け、(株)土澤まちづくり会社は平成十五・十六年に国土交通省の「道路の社会実験」を受託しました。仮設の歩道などを作ることで、それが地域にとつてどのような影響を及ぼすかを検証する実験です。

平成十五年の実験では、八日間の実験実施期間中、道路のセンターラインにガードレールを設置し、道路片側を車道、片側を長さ約三五〇メートルの遊歩道としました。遊歩道には、個店が販売など自由に使える空間を設置したり、子どもの遊具や休憩施設の試作品を設置するなど、歩行環境の改善と併せて、安心で楽しめる空間を作



道路を活用したオープンカフェ

りました。そして、平成十六年度の実験では、(株)土澤まちづくり会社が実験の全体企画を立案し、イベントの企画運営等を主体的に実施することで、個店の負荷を軽減し、販促活動に取り組みやすい体制を整えました。

前年度の実験では、道路片側のみ歩道としたため、車道側の店舗では来訪者のアクセスが滞るなど悪影響が生じた。また、これらの実験期間中は、通常一〇〇人程度の歩行者が十倍に増加し、三十分以上滞在する人が通常時は三割だったのに対し、実験期間中は七割を超え、イベントやカフェの実施についても、訪れた方の八割以上から良かったという評価をいただきました。今後、継続的な実施やさらなる

地域活性化にむけ、検討・準備を進めています。

■美術館のあるまち東和町■

これまで商店街の賑わい創出のため、取り組んできた(株)土澤まちづくり会社は、近隣の市町村との平成十八年の合併を控え、「合併の前に自分たちの街の魅力は何か。資産は何か」を考え、次なる活動を始めました。

近代洋画家・萬鉄五郎を輩出した土沢地区には、県の中核美術館である「萬鉄五郎美術館」があります。しかし、美術館を目当てに観光客が来るもの、まちを回遊する仕組みはなく、地域住民が美術館を訪れる機会も少ない

状態でした。そこで、(株)土澤まちづくり会社は美術館と商店街を生かしたまちづくりはできないだろうかと考え、土沢商店街をフィールドに、商店や空き店舗、庭先を利用して、芸術作品を展示する「街かど美術館 アート@つちぞわへ土澤」を平成十七年十月に開催しました。

第二回の平成十八年度には、約一三〇人の芸術家に参加し、土沢地区七十七ヶ所に絵画や彫刻、インスタレーション(場所や空間全体を作品として体験させる)などを出展。今年十月に第三回を迎えるこのイベントは、過去の街かど美術館で鑑賞者から評価が高かった作家の作品を中心に選抜展

として、十月二十七日から一ヶ月間開催されます。

■自身のまちに自信■

街を挙げてのアートイベントに初めは戸惑っていた町の人々も、訪れた人たちからの「ステキな町ですね」「賑やかな町ですね」の誉め言葉に、困惑の表情が自信にかわり、地域住民の中には、自作や所蔵の作品を自ら展示するなど、アートを手段としたコミュニケーションに参加する方もでてきました。自分のできることはないかと(株)土澤まちづくり会社に問い合わせる方も少なくありません。

土澤まちづくり会社の担当者、次のように語ります「こ

のイベントは、町の人々の心に元氣と希望をもたらすきっかけになった。わが町のすばらしさを自覚し、街のにぎわいを取り戻した」と。

■商店街から地域再生■

さらに(株)土澤まちづくり会社では、「農」と「商」の共生関係を創出しようと、商店街周辺に広がる農村部にも着目しました。そして、平成十七年の冬、自然農法などで野菜を作る農家や商店、地域住民の有志が集まり、実験的にコミュニティ・レストランを開

設しました。地場産の食材を使った健康料理の評価は高く、現在継続的な開設に向け進行中です。

財源は多くないものの、地域みんなが助けあいながら、「自分たちができることをちょっと頑張ってみる」そんな自分のまちを愛する地域のモチベーションが、さらなる活動に繋がっているようです。



1～3. 日常生活空間が芸術家たちの手によって、ドラマチックに美術館へと変化する。展示会場を提供することで生まれる住民とアーティストとの出会いや交流もまた、たくさんのドラマを生んでいる。
4. コミュニティ・レストランの様子。

DATA
(株)土澤まちづくり会社
岩手県花巻市東和町土沢8区90番地
TEL. 0198-42-1331
http://www4.ocn.ne.jp/~tmotowa/index.htm